

あああ、人生は、夢である

あああ、時は、墓である

すべて、のものは、刻々に

葬られて、いくのである

気の毒なる、友よ、同士よ

あああ、東洋の、文明国よ

やれ、ほしいままの、暴虐を

為せ、無法なる、残虐を

限りなき、時と空との、ただ中に、小さきものの、なにを争う

やがて来む、終の日思ひ、限りなき、生命を思ひ、微笑みて居ぬ、

微笑みて居ぬ

十万の、血潮の精を、一寸の

地図に流して、誇れる国よ

尽きぬ今、我が細指に、手繰り来し

運命の糸の、長き短き

くろかねの、窓にさし入る、日の影の

移るを守り、けふも暮らしぬ

限りなき、時と空との、ただ中に、小さきものの、なにを争う

いと小さき、国に生まれて、小さき身を

小さき望みに、捧げける哉

野に落ちし、種子の行方を、問いますな、東風吹く春の、日を待ちたまへ
残しゆく、我が二十とせの、玉の緒を、百とせのちの、君にさゝげむ